



自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety

(L) (I) (O) (N) (S)

会長基本方針 (2020.7 ~ 2021.6)

1. 青少年健全育成事業の推進、薬物乱用防止
2. 会員維持と会員増強
3. 四献運動の推進（献血・献腎・献眼・骨髄移植）と糖尿病防止教育
4. 駒ヶ根市、JOCA（JICAを含む）との連携
5. 例会100%出席を目指す
6. LCIF基金の推進
7. フードドライブと子ども食堂への協力
8. 会長スローガン『も・も・もで奉仕』～身近なところ できることから第一歩～

駒ヶ根ライオンズクラブ会報 第155号

■発行日／令和3年2月5日 ■発行者／駒ヶ根ライオンズクラブ 会長 L.米沢浩一 ■編集責任者／環境・PR委員長 L.小林啓一
■事務局／駒ヶ根市上穂栄町3-1 駒ヶ根商工会館4F TEL.0265-83-7806 FAX.0265-83-8386
■印 刷／株式会社宮澤印刷



334-E 地区1R2Z



駒ヶ根ライオンズクラブ



Komagane Lions Club

2020~2021

駒ヶ根ライオンズクラブ KOMAGANE LIONS CLUB RETIREMENT STATEMENT

半期振り返って



会長
L.米沢 浩一

7月に会長に就任以来、今年度は新型コロナウイルス感染拡大により、年度当初に予定した色々な奉仕活動が中止となっていました。大変残念な思いが強いのですがしかし、少し視点を変えて今だからこそ出来る奉仕は何かと考えました。特にフードドライブ活動に力を入れ8月と12月に行い、会員のみならず一般の方々にも声をかけ、多くの食品等を集め駒ヶ根市社会福祉協議会へ贈呈する事が出来ました。また、菅の台のライオンズの森整備も行いました。そしてこれからは新会員の勧誘にも力を入れて行きたいと思っております。

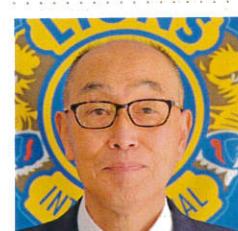
まだまだコロナウイルス感染収束には時間がかかるかもしれないですが、今年度のスローガン「も・も・もで奉仕」身近なところ、できることから第一歩の考え方で、残りの半期も今できる事を考え実践して行きたいと思っております。そして楽しいクラブ活動となる様な例会も考えて行きたいと思っております。引き続き、皆様方のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



幹事
L.伊東 正人

昨年7月以来の皆様のご協力に感謝申し上げます。お恥ずかしいことですがライオンズに在籍してはいても委員長経験も無く理解と経験も全く無い私が幹事という大役を仰せつかることになり、更にコロナ禍の中で何もかも手探りの中でスタートしたわけですが、お陰様で何とか無事半期が過ぎました。改めて会員の皆様の温かいご協力ご支援と会長、会計そして何より事務局の石田さんには大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。今期任期はまだ半年ありますが、今までの経験を活かし微力ながらクラブ発展のために事業の推進に努力してまいります。改めて更なる皆様方のご協力をお願い申し上げます。

ありがとうございました。



会計
L.小澤 祥男

経験不足の私が会計を仰せつかり不安に思っているところに、ライオンテーマのL.白鳥が長期欠席となり、これはやるしかないと心に決めスタートしました。半期が過ぎて顧みると、コロナ禍で思うような活動が出来ないなかで、会員の皆様、米沢会長、伊東幹事にご指導ご協力いただき半期を務めることができましたことに改めて感謝申し上げます。後期も例年のとおりの奉仕活動が出来ない事業がありますが、皆様の更なるご協力を宜しくお願いします。

58期 役員紹介



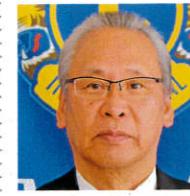
地区委員
YCE委員会 第1委員
L.武田 三郎



前会長
L.新井 博



第一副会長
L.橘田 利雄



第二副会長
L.松岡 宅吉



第三副会長
L.瀧本 好美



ライオンテーマ
L.白鳥 辰江



テールツイスター
L.氣賀澤洋司



会員委員長
L.松井 良介



財務委員長
L.石田 耕一



YCE委員長
L.大畠 茂男



環境・PR委員長
L.小林 啓一



保健奉仕委員長
L.塙澤 和彦



計画・出席委員長
L.小林 寿之

駒ヶ根ライオンズクラブ KOMAGANE LIONS CLUB ACTIVITY REPORT

アクティビティ ACTIVITY REPORT

アベノマスクを駒ヶ根市教育委員会へ寄付

(令和2年 7月1日)



前執行部が声をかけ集めた布マスク（アベのマスク）を7月1日駒ヶ根市教育委員会へお届けしました。新年度の挨拶を兼ねての訪問でしたが、新年度最初の日から活動を行なう事ができ、幸先の良いスタートとなったと思います。

新型コロナウイルスはまだまだ収束するには時間が掛かると思いますが、早くマスクをしなくとも良い日常生活がおくれる様になればと祈っております。

334複合地区LCIF寄付者感謝セレモニーに出席

(令和2年 8月26日)



2020年8月26日名古屋市のウインクあいちで行われたセレモニーに、松岡前幹事と共に招待・参加してまいりました。昨年は桃澤前ZCのお力添えもあり、23名の皆様にLCIF(1000ドル募金)へのご協力を賜り、334-E地区において1位となり、「スーパー！モデルクラブ」として表彰いただきました。心より感謝申し上げます。

ライオンズ旗争奪伊南ブロック少年野球大会

(令和2年 10月 4日)



「ライオンズの森」管理作業

(令和2年 12月13日)



小雪が舞い始めた師走の高原で、クラブ創立40周年記念事業で植樹したオオモミジの剪定作業を行いました。

今年度は、スポーツ少年団との環境クリーン事業がコロナ禍により中止としましたので、その代わる事業の位置づけとして計画し実施致しました。

委員会のメンバー役員の皆さんを中心に高原の森の中に溶け込んだ木々、一本一本丁寧にあたりました。

作業後、周辺の駒ヶ根LCゆかりのストーンモニュメントなど巡り、過去の事業の歴史を垣間見ることができました。

また、植樹の看板の傷みが激しいため新調することにしました。



Komagane Lions Club

駒ヶ根ライオンズクラブ

KOMAGANE LIONS CLUB
ACTIVITY REPORT

2020~2021

第6回フードドライブ

日々お忙しい中会員の皆様には委員会事業にご協力いただきありがとうございます。全世界コロナ禍の大変な中、各事業が中止や縮小になり思うように活動ができず残念な思いです。そんな中フードドライブの実施をクラブ員のみで呼び掛け、日報・CEKの協力の元、多くの食品が集まり社協に届けることが出来ました。又、フードドライブを年数回しようと話ができ嬉しく思いました。



第7回フードドライブ

8月に行ったフードドライブの第2回目という事で、今回は会員はもとより一般市民の皆様にも、日報の広告やCEKの有線放送により告知を行い、食品の寄付をお願いしました。沢山の食品と、会員からのお金の寄付も31,000円集まり、クリスマス例会の中で社会福祉協議会様に贈呈を行い、感謝状をいただきました。



赤い羽根歳末共同募金贈呈

毎年恒例の歳末助け合い寄付を実施しました。クラブを代表して会長L.米沢浩一、幹事L.伊東正人、会計L.小澤祥男が去る令和2年12月18日(金)それぞれに出向き、駒ヶ根市に5万円、飯島町及び宮田村に各2万円を贈呈させて頂きました。今年も各首長直接ご本人にお渡しすることができ、談笑の時間も頂きコロナ禍における苦労等のお話を聞きし、ライオンズの理解も深めて頂くことができました。それぞれに「毎回ありがとうございます。有効活用させて頂きます」との感謝の言葉を頂くことができました。



今年度LCIF献金(\$1000)拠出

今年度のLCIF献金(\$1,000)は以下の10名の方々にご協力頂きました。

10,000ドル献金があるクラブは334-E地区でも上位の方で、10月に行われた1RのLCIF・会員増強会議の中でもお褒めの言葉を頂きました。

ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございます。

L.宮下 厚	L.桃澤 克芳	L.松井 良介
L.新井 博	L.林 喜之	L.武田 三郎
L.橘田 利雄	L.瀧本 好美	L.米沢 浩一
L.小澤 祥男		



駒ヶ根ライオンズクラブ

KOMAGANE LIONS CLUB

例会報告

REGULAR MEETING REPORT

担当:執行部

8月第1例会 「宮澤富士子のパワハラミニ講座」

8月のナイター例会は、つなぐ HUB (ハートハブ) 代表で国家資格キャリアコンサルタントの宮澤富士子さんをお迎えして、パワハラを含むハラスメントについてご講義いただきました。セクハラ、パワハラなどの定義からどこまで進むとハラスメントになってしまうのか実例を交え楽しくパワフルにお話ををしていただきました。



8月第2例会 L. 登内瑞樹「コロナ禍におけるリモート手法について学ぶ」

担当:環境・PR委員会

当初環境・PR委員会のメイン事業である「環境クリーン事業」について行う予定でしたが、事業が一旦中止となった為、タイムリーなテーマに変更して行いました。図らずして委員会メンバーにその道のプロであるL. 登内瑞樹が在籍されているのでスムーズに企画実行することが出来ました。内容としては、どんな立場の方でもわかりやすい基本的なところを学び、会員メンバーでも「リモート」はまだまだという方も多く有意義な例会となりました。



9月第1例会 会員卓話 L. 伊藤祐三「新型コロナウイルスへの取組」

担当:YCE委員会

市長には「新型コロナウイルスの取組」の演題で市の取組の話を聞き、大変な状況になっていると改めて危機感を持ちました。

一日も早い収束を
願います。



9月第2例会 講師例会 「コロナ終焉後の6つの転換」 アルプス中央信用金庫理事長 吉澤祥文氏

担当:会員委員会

アルプス中央信用金庫理事長吉澤祥文様に、コロナ終焉後、感染症が魔法のように消え去ったとしても、1、距離(リモート) 2、生き方(命を守る経済) 3、普遍的利益(利潤を目的としない) 4、透明性(民主主義の手段) 5、未来に備える(将来の脅威に対して素早い行動) 6、世界の一体性(世界中に広がる事象)という6つの変化を見事に転換できれば素晴らしい世界に実現可能であるという大変有意義なお話をいただきました。





Komagane Lions Club

駒ヶ根ライオンズクラブ

KOMAGANE LIONS CLUB

2020~2021

10月第1例会 菖狩り例会

今年の菖狩り例会は 10月9日(金)に 新型コロナウイルス感染防止対策のため、毎年お迎えしている1R2ZZCと松本中央LCの皆様の参加が見合わせとなり、クラブ会員のみで開催いたしました。

山でのキノコ採りは昨年に続き不作となり残念でした。当日の市場にも全く松茸の姿がなくびっくりいたしましたが、そんな中で東奔西走し、松茸や茸を手にすることができ、会員一同は、秋の恵を満喫致しました。毎年山をお借りしいるL.林喜之には心よりお礼を申し上げます。



担当:計画・出席委員会

10月第2例会 講師例会「イグ・ノーベル賞受賞と大腸がん検診」 昭和伊南総合病院 内科診療部長・消化器病センター長 堀内朗先生 担当:保険奉仕委員会

担当いたしました1360回例会(10/16)では「イグノーベル賞受賞と大腸がん検診」と題して昭和伊南総合病院の消化器病センター長堀内朗先生の講演を行いました。当日は受賞に至る経過や大腸がん検診にかける思いをユーモラスかつ情熱的に語っていただきました。メンバーの皆様にも検診の重要性を改めて認識していただけたのではないかと思います。ご聴講にお越しいただきました新井前会長の奥様、ご協力いただきましたすべての皆様に感謝申し上げます。



11月第1例会 L.佐々木祥二による県議会報告

今回のお話の中で、長野県の予算と県民一人当たりの収入がほぼ同様の推移をしている事が改めて認識出来ました。令和2年は19年ぶりに1兆円規模とお聞きし、現状不安はありますが、期待も出来ると強く感じました。また駒ヶ根市の財政状況として将来負担比率も危機的な数値ではない事も理解できほっと致しました。佐々木県議さんは、これまでの人脈を生かして頂き駒ヶ根市の為に更にご尽力賜れば誠に幸いです。佐々木県議の益々のご活躍を心より祈念しまして講師例会のまとめとさせて頂きます。



担当:財務委員会

11月第2例会 新赤穂公民館で開催

11月20日の例会は、7月に完成した駒ヶ根市地域交流センター(新赤穂公民館)に於いて、小松民敏館長の「挨拶と施設紹介」の講演が広々とした講堂で行われました。プロジェクターを使い公民館の在りし日の懐かしい街並みや活動の様子を紹介頂きました。今後も市民の発表の場として文化芸術及び生涯学習や社会教育の推進拠点となる施設としてさらなる活用が期待されます。例会終了後新しい施設を見学しました。



担当:執行部

駒ヶ根ライオンズクラブ

KOMAGANE LIONS CLUB

例会報告

REGULAR MEETING REPORT

12月第1例会 ZC訪問例会と前地区ガバナー講演

1R2ZZCのZC訪問例会と前地区ガバナーL.仁科良三(長野みすずLC)の講師例会を同時に実施した。L.仁科には「さすが駒ヶ根LC」と例会を褒めていただき、L.仁科には、前年のLCIF協力に対してのお礼と「ライオンズのときめき」と題し、新婚夫婦の様な「初心のときめき」を忘れずにライオンの活動を続けてほしい旨のご講演をいただいた。なお前キャビネット幹事L.小野、LCIF委員長L.遠藤、L.有賀、L.小野らが同行して頂けました。



担当:執行部

12月第2例会 クリスマス例会

自粛の中、クリスマス家族同伴例会を開催してよいものかどうか悩み、決定判断が遅れ、会員の皆様には大変ご心配をおかけしました。

何とか会員のみ参加の例会ができ、またアトラクションも例会講師という形で出来ましてありがとうございました。

皆様、ギター弾き語りの音色はいかがだったでしょう。短い時間ではありましたが、世界中がこのコロナウイルス感染拡大の影響を受けた自粛生活が続く中、癒しの時を過ごせたでしょうか。どうかお体をご自愛いただき、後半を皆さんで乗り切りましょう。ご協力ありがとうございました。



担当:YCE委員会

記者懇談会

長野日報社様、エコーシティー駒ヶ岳様にご参加頂き行いました。会長L.米沢浩一より挨拶から始まり、今年度の事業予定を幹事L.伊東正人、各事業説明をYCE委員長L.大畑茂男(フードドライブ開催)、保健奉仕委員長L.塩澤和彦(献血奉仕活動)、環境・PR委員長L.小林啓一(環境クリーン事業)より行いました。記者様からはやはりコロナ禍の事業の運営についての質問があり会長より適切に判断して行っていくという説明をして頂きました。



担当:環境・PR委員会

新入会員



L. 小平 操
R2年7月入会
駒ヶ根市役所
副市長



L. 新井 大介
R2年8月入会
公益社団法人 青年海外協力隊
総務課長



L. 伊藤 祐三
R2年9月入会
駒ヶ根市長
(特別名誉会員)